

2022年 1月12日

たてくるジオパーク

だより 第44号



発行：立山黒部ジオパーク協会 事務局

〒930-0856 富山市牛島新町5-5 タワー111ビル1階
MAIL: info@tatekuro.jp HP: https://tatekuro.jp/

TEL: 076-431-2089 FAX: 076-482-3204
f https://facebook.com/tatekuro



2022年

明けましておめでとうございます。

昨年中は、協会の活動にご支援ご協力をいただき、ありがとうございました。本年も変わらぬご支援をお願いいたします。「みんなで作るジオパーク」という初心を改めて確認しふるさと誇らしい宝物、海と大地を大切に守り伝えていきたいものです。

今年も、「保護・保全」「ツーリズム」「教育」「組織の拡充」の4つの柱のもと、「写真展」「講演会」「ガイド養成」などいろいろな活動を計画・進行中です。身近な自然や文化・歴史を楽しみながら「高低差4000m口マン」の宝物やジオストーリーについて知識を得たり体感する機会を増やしたりすることで、自分たちでできる環境保全と防災への関心を高めていきたいと考えています。会員のみなさんや地域との絆を強めながら、一緒に活動の輪を広げていきましょう。



「持続可能な地域づくりの担い手を育む教育」ESD講演会

立山黒部ジオパーク 講演会

持続可能な地域づくりの担い手を育む教育 ESD講演会

2022年1月22日(土) 9:30~12:00 (9:00受付開始)

場所：富山県総合福祉会館(サンシップとやま) 研修室601 (駐車場有り)

定員：45名 [参加無料](#)

講師 浦崎 太郎
大正大学地域創生学部 教授

プロフィール
高校教師として学校と地域の連携について実践的に研究し、近年は、地域課題の解決に向けて多様な大人が協働する環境に高校生を送り込むキャリア教育の確立と普及に尽力。文部科学省中央審議会の専門委員を務め、2017年4月より現職。異校種間連携・まちづくり・学校と地域の連携・行政組織の創造化など、あらゆる現場が守備範囲。

9:30~9:35 開会の挨拶 (立山黒部ジオパーク協会事務局長 今堀 喜一)

9:35~11:00 講演会

演題 『学校教育と立山黒部ジオパークとの接続』
—新学習指導要領が描く世界(小学校から高校へ)—

11:00~11:10 休憩

11:10~11:50 ワークショップ(グループ討議)

11:50~12:00 閉会の挨拶

主催：(一社)立山黒部ジオパーク協会
TEL: 076-431-2089 FAX: 076-482-3204
Email: info@tatekuro.jp

立山黒部ジオパークの主な活動の一つに「教育」があります。子供たちが地域の価値を豊かに体感し、地域への愛着をさらに深めていけるよう大正大学教授 浦崎太郎先生をお招きし ESD 講演会を開催します。演題は「学校教育と立山黒部ジオパークとの接続」—新学習指導要領が描く世界(小学校から高校へ)— 文部科学省中央審議会の専門委員を務められた浦崎先生に、地域での学びの必要性や課題解決に向けた教育について実践事例をもとに解説していただきます。富山県の地形や地質に育まれた豊かな自然や素晴らしい文化・歴史。子供たちのふるさと教育や、防災教育へどのように生かしていけばよいのか一緒に考えていく機会になればいいと思います。

- 1 期日 令和4年1月22日(土) 9:30~12:00 (9:00 受付開始)
- 2 会場 富山県総合福祉会館(サンシップとやま)6階 601 研修室 (駐車場有)
- 3 定員 45名
- 4 日程 9:30~9:35 開会のあいさつ
9:35~11:00 講演会・ 11:00~11:10 休憩
11:10~11:50 ワークショップ(グループ討議)
- 5 申し込み MAIL: info@tatekuro.jp FAX:076-482-3204



* 詳細は、以下の HP よりご覧ください。 QR コードはこちら ↑
<https://tatekuro.jp/?mode=eventDetail&id=235>

*パンフレットのダウンロードもできます。



立山黒部ジオパーク 講演会 参加申込書 FAX: 076-482-3204 Email: info@tatekuro.jp 1/21(金)までお申し込みください。

氏名	所属・部署	連絡先 (TelまたはEメール)

新規ジオガイド養成講座開催決定。参加者募集中！

昨年末から始まった新規ジオガイドの募集。養成講座の開催が決定しました。

受講申し込みの方が増えるのを喜ぶとともに、より一層の講座の充実を図ろうと協会も準備を進めています。

ガイド養成の講座には、日本ジオツーリズム協会や立山ガイド協会、富山市消防局、富山大学のほか、拠点施設の魚津埋没林博物館、黒部市吉田科学館、富山県立山カルデラ砂防博物館より、知識や経験豊富な講師の方々をお招きしています。

*養成講座のスケジュールは、以下の通りです。

- 2月19日(土) 室内研修 開講式、ジオパークとは何か他
- 2月20日(日) 室内研修 ガイドに必要なスキルについて他
- 3月21日(月・祝) 現地研修/まち歩きツアー
- 4月10日(日) 室内研修(黒部ツアー)
- 4月24日(日) 現地研修(黒部ツアーⅠ:入善・黒部・魚津・滑川)
- 5月15日(日) 現地研修(黒部ツアーⅡ:黒部峡谷・樺平など)
- 7月10日(日) 室内研修(立山ツアー)
- 7月17日(日) 現地研修(立山ツアーⅠ:称名滝から下流)
- 8月7日(日) 現地研修(立山ツアーⅡ:室堂・弥陀ヶ原)
- 8月28日(日) 実技検定



立山黒部ジオパークのジオガイドとして活動することを望む方、自然環境を深く愛し、その成り立ちやつながりに興味のある方で、概ね65歳未満(令和4年4月1日時点)の方を募集しています。

募集要綱や養成講座のスケジュール等、詳細については立山黒部ジオパークのホームページに公開しています。

<https://tatekuro.jp/?mode=newsDetail&id=99>

QRコードはこちら →



立山黒部ジオパーク「写真展」計画中です



立山黒部ジオパークを皆さんにもっと知っていただこうと、協会では「立山黒部ジオパーク写真展」の開催を計画中です。

目的は「立山黒部ジオパークとその活動の周知」「立山黒部ジオパークの会員の拡大」です。「立山黒部ジオパークって聞いたことない、聞いたことあるけどどこ?、何しとるん?」といった皆さんに、出かけて楽しむ、知って楽しむ、ジオサイト、自然サイト、文化サイトの紹介を行ったり、会員やガイドの皆さんが知る立山黒部ジオパークの魅力を写真で紹介したりする良い機会にしたいと思います。

写真展の開催の方法や写真の募集の仕方など詳しいことについては、今月下旬に広報啓発部会の運営委員会を開いて協議を行います。今後のお知らせをお待ちください。

令和3年度富山市民大学講座 講座資料を公開中です

昨年12月に全10回の「立山黒部ジオパークを知る」の講座が終了しました。毎回40人以上の方が講師の先生のお話に興味深く耳を傾けていらっしゃいました。今年度の講座の内容はHPに一部掲載・公開されています。山から海までの多彩な内容で構成されています。

講師の先生方、貴重なお話、ありがとうございました。

← 講座のアンカー 魚津埋没林博物館
佐藤真樹学芸員「蜃気楼って、ジオ?」

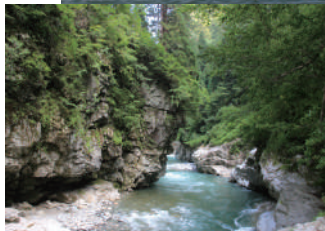
<編集後記>

年末年始の大きなイベントが続き、ご家族で楽しく過ごされた方も多いと思います。

一方で心配なことに新型コロナウイルスの感染が拡大し、再び感染対策への対応が求められています。

協会ではいくつかの活動を計画していますが、この状況に合わせて開催の形式や内容を変更を行う場合があります。その時には、皆さんにメール等でお知らせしたいと思います。

会員の皆様が今年1年、健康で心穏やかに過ごせまうようにと祈るとともに、早くこの状況が収束し、楽しく充実した仕事や活動にトライできますようにと念じながら頑張りたいと思います。一緒に活動していたる方、大募集しています!



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK

